



【2018-06-27】

遊道楽歩（雑感）

書を友に、酒を楽しみ、
人生を味わう

今週の雑感

『今年のおじさい寺は、
二本松寺（潮来）』

長野修二

今年のあじさい寺は、二本松寺（潮来）

昨年は、近隣の[日本寺（多古町）](#)にいてあじさいをみてきましたが、今年は、茨城県まで足を延ばして[二本松寺（潮来）](#)へ行ってあじさいを鑑賞してきました。

このお寺は、平安時代の初め天長年間(824)、慈覚大師円仁によって現在の潮来市茂木に創建されたと伝えられており、こじんまりとしたお寺ですが、歴史の風格を感じさせてくれます。

[二本松寺](#)（マップ）は、潮来にあるためわが家から1時間半ほどかかりますが、利根川沿いの県道356号線は佐原を訪れるときにしばしば使うルートです。

天気がよければ、利根川とともにすばらしい田園風景を楽しみながらドライブできます。

私は、この景色が気に入っているので毎年この時期や秋ごろ訪れることが多いように思います。



昨年のあじさい鑑賞は猛烈な蒸し暑さの中でしたが、今年は涼しくてさわやかな気候の中で鑑賞でき、とてもよかったですでしょうか。私は二本松寺のあじさいのことは知りませんでした。妻の知り合いの方に教えてもらっていくことにしました。

ネットで調べただけでもかなり特徴がある風景の中であじさい鑑賞と散策ができるコースのようです。

しかも、私の好きな田んぼの風景と同時にあじさいが鑑賞できるとあって行く前からわくわくしていました。



今年はわんこ同伴ですから平日の人が少ない日を選んでいくことにしました。

案の定、平日は人が少なくわんこといっしょにゆっくりとあじさいと田んぼの景色を楽しむことができました。



中でも田んぼ沿いの歩道を歩いて多くの品種のあじさいをみることができるところは、あじさいの見所としてはあまり多くはないのではないのでしょうか。



駐車場は無料ですが、入山参拝券（境内施設整備金）300円を徴収されます。

それでもこれだけ多くのあじさいをゆっくりとみれる のですから安いものでしょう。

歩道の管理もゆきとどき心地よく散策できます。



最後は、二本松寺で参拝しあじさい鑑賞も終了です。

今年はマギー（M.ダックス）がいっしょでしたから食事は、佐原の道の駅に寄って外で食べることにしました。

この道の駅はかなり規模が大きなほうでしょうか。

食事処や食品販売のスペースも広く、さらにまじかに河川マリーナの施設があり、ここでもゆっくりと川沿いを散歩することができます。



そして帰り道、成田近郊にある「はたや」でくずもちを買って帰るのがわが家の定番です。

この店、7月から9月までくずもちを作るのはお休みになります。

気候がよかった今回はマギーといっしょにとってもよい散歩ができました。

<その他風景>



